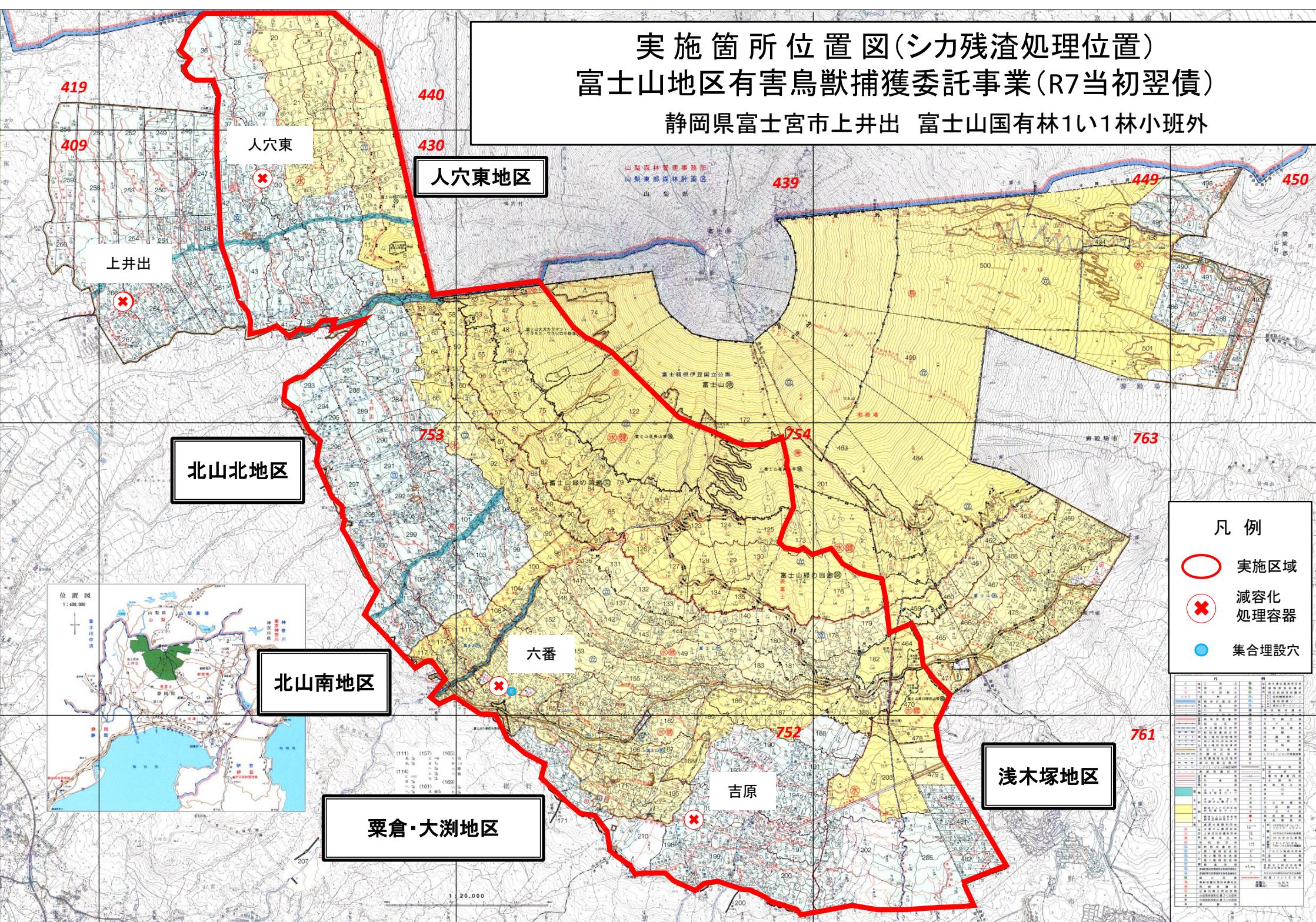


実施箇所位置図(シカ残渣処理位置) 富士山地区有害鳥獣捕獲委託事業(R7当初翌債)

静岡県富士宮市上井出 富士山国有林1い1林小班外



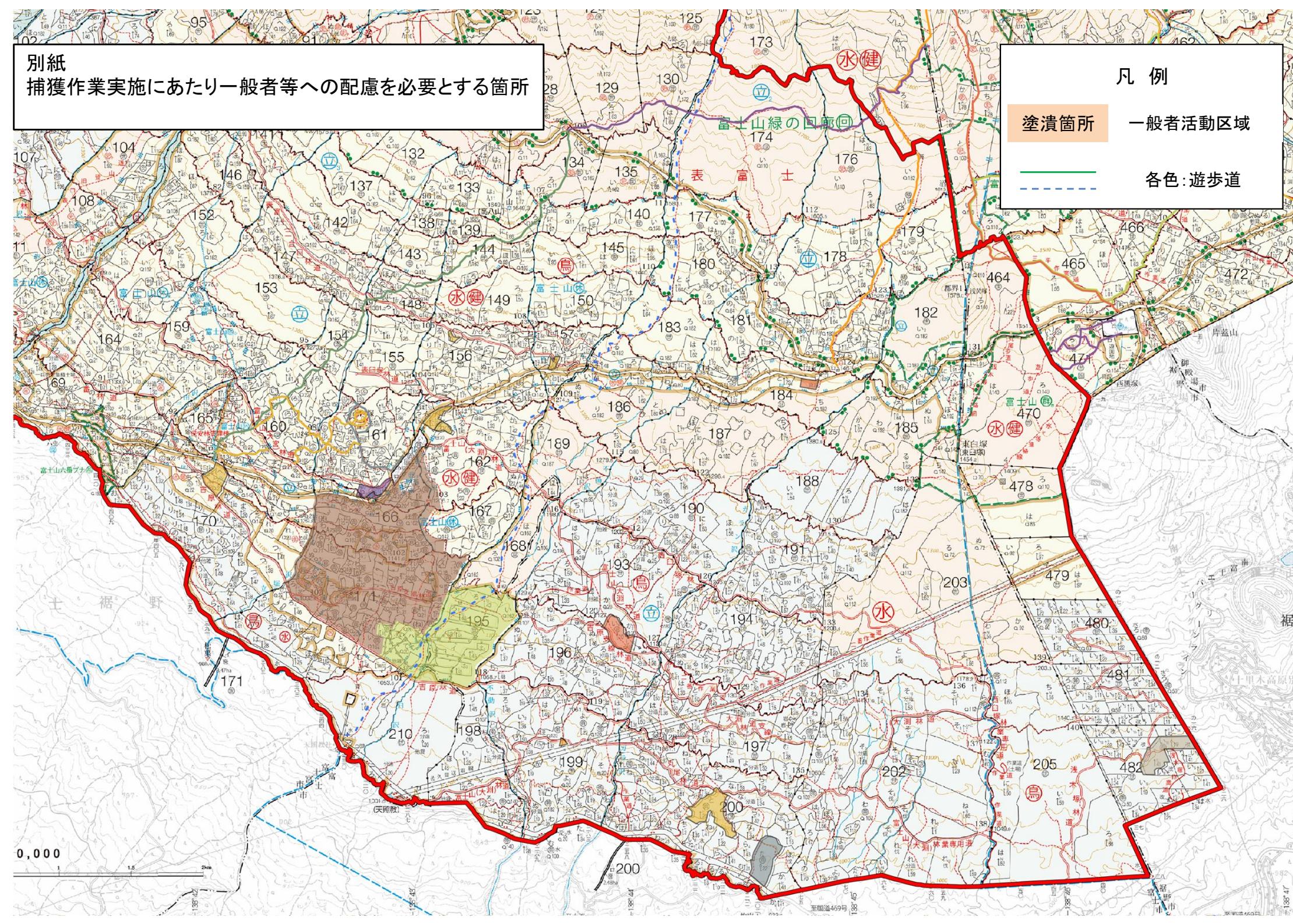
別紙
捕獲作業実施にあたり一般者等への配慮を必要とする箇所

凡 例

塗潰箇所

一般者活動区域

各色:遊歩道



【別紙参考】

令和7年度有害鳥獣捕獲委託事業における実行委員会に有識者及び構成員

	組織名	摘要	人数
有識者	国立研究開発法人 森林整備・研究センター フェロー	大学講師級	1
	特定非営利活動法人 あーすわーむ	大学講師級	1
	静岡県農林技術研究所 森林・林業研究センター	静岡県職員	1
構成員	静岡県富士農林事務所		1
	静岡県東部農林事務所		1
	裾野市		1
	富士市		2
	富士宮市		1
	静岡県獣友会		1
	静岡森林管理署		6
受託者	実行委員会事務局		

※ 実行委員会の実施は、委員会前後の打合せ時間を含み1回につき3時間程度を想定。

別紙 自動撮影カメラ撮影データ解析・データ整理作業方法

予定カメラ台数：82台

記録メディア：SDHCカード Class10 32GB

想定するファイル数：8万ファイル～9万ファイル

作業内容：自動撮影カメラの設置とデータ回収については、受注者で行うこととし、データ回収されたSDHCカード内の内容を解析等する作業とする。

期間：撮影期間 4月～1月の10ヶ月 解析報告はデータ回収の翌月下旬頃までを想定（月末または月初めの回収から3週間程度）する。

解析：毎月各カメラに撮影されている静止画、動画の撮影状況を確認し、そこに撮影されている内容の確認（動物種の同定等）を行う。

具体的には以下のとおり

- ①_自動撮影カメラの位置情報毎に整理（設置場所・緯度経度を記載_林道・地区ごとに整理_カメラの名称は指示（固定した名称を使用））
- ②_画像名（ファイル名）
- ③_撮影日時（自動撮影カメラに記録された日時）
- ④_撮影された動物種の種類（ニホンジカを記録することを想定するが、その他に撮影されたツキノワグマ・イノシシやカモシカ等について同定する。）
- ⑤_ニホンジカの場合は、雌雄の別（性別不明も含む）及び頭数
- ⑥_備考として、解析についての参考事項があればその内容
- ⑦_カメラごとに撮影されたニホンジカの密度指数と月別の変化について解析と整理
 - 指数1：撮影回数/カメラ稼働日数 × 100日
 - 指数2：撮影頭数/カメラ稼働日数 × 100日
- ⑧_撮影された画像データについて、設置箇所ごとにフォルダを作成してそこに月ごとに格納して整理する。

データ整理：上記の解析による状況を整理して電子データで毎月報告し、最終的に全体の解析結果を整理する。

- ①_作成・報告については【Microsoft excel】を基本のアプリケーションとする。
- ②_何らかの理由によりデータの欠損が示唆される場合は、その状況について報告する。
- ③_日付設定のミス等により記録日時に異常がある（昼間と夜の逆転など）の場合は、設置日時から推計して作成する。
- ④_事業期間全体を通したデータ解析結果について整理する。
- ⑤_設置期間終了後、解析⑧で整理した自動撮影カメラの撮影データ全て及び整理した内容について、データが格納可能なSSDに格納して提出をする。

その他：解析に必要な図面電子データ等については、別途発注者が準備する。

【センサー設定】

- ①_24時間稼働させる。
- ②_センサーカメラ、センサーsimカメラとも静止画+動画の設定とする。
- ③_静止画+動画の設定ができない機種は、静止画のみとする。
- ④_静止画像及び動画10秒とし、インターバルは0秒とする。
- ⑤_センサーの反応感度については、「Normal」とする。
- ⑥_カメラの設置・交換時は日時設定などで不具合が生じたときのために、「設置日時等の記録」を別としておくこと。
- ⑦_1回のトリガーで1枚の写真撮影及び動画の撮影とする。

様式仕1

「富士山地区地区有害鳥獣捕獲委託事業（R7当初補正）」
誘引作業日報

実施日	令和 年 月 日 ()	天 候	記入者
捕獲方法	くくりわな ・ (大型 ・ 中型 ・ 小型) 囲いわな ・ 箱わな ・ 銃	従事者数	名
設置方法	なし ・ 小林式 ・ 獣道	誘引剤 不使用 ・ ハイキューブ ・ 鉱塩 ・ 塩水 ・ 米ぬか ・ ()	1 箇所当たり (kg)
従事者名			

誘引状況

わな番号 (001~999)	林小班名	位置情報（十進法）		誘引状況		付近の状況	備考
				前回設置分	今回設置分		
		緯度 (Longitude)	経度 (Latitude)	1. (ほぼ) 全て無くなっていた 2. 半分程度無くなっていた 3. (ほぼ) 全て残っていた	1. 設置した 2. 設置しなかった	1. シカがいた 2. 痕跡あり（足跡、糞等） 3. 痕跡なし 4. 脱出（空はじき）	
(記載例) 0 0 1	1234い	36.737574	138.885168	1 . 2 . 3	1 . 2	1 . 2 . 3 . 4	
				1 . 2 . 3	1 . 2	1 . 2 . 3 . 4	
				1 . 2 . 3	1 . 2	1 . 2 . 3 . 4	
				1 . 2 . 3	1 . 2	1 . 2 . 3 . 4	
				1 . 2 . 3	1 . 2	1 . 2 . 3 . 4	
				1 . 2 . 3	1 . 3	1 . 2 . 3 . 4	

所見（実施における課題等）

「富士山地区地区有害鳥獣捕獲委託事業（R7当初補正）」

捕獲作業日報

実施日	令和 年 月 日 ()	天 候	記入者
捕獲方法	くくりわな ・囲いわな ・ 銃 ()	捕獲頭数	頭 従事者数 名
従事者名（役割についても明記する）			

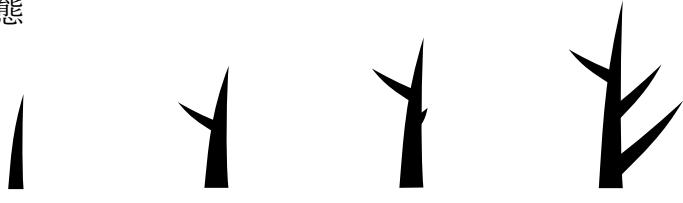
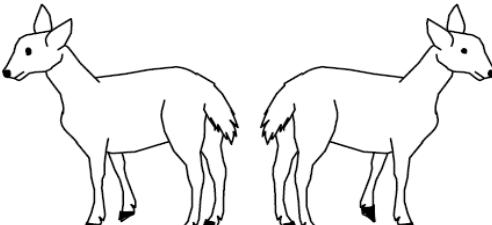
捕獲内容

わな番号 (001~999)	林小班名	位置情報（十進法）		獣種	雌雄		1. 成獣 2. 幼獣	メッシュ番号	処置		備 考
		緯度 (Longitude)	経度 (Latitude)		雄	雌			1. 埋設（穴） 2. 埋設（排水管） 3. 焼却 4. 食肉利用 5. 放獣 6. その他		
(記載例) 0 0 1	1234い	36.737574	138.885168	シカ	1		1. 2	0 5 5	1. 2. 3. 4. 5. 6		
							1. 2		1. 2. 3. 4. 5. 6		
							1. 2		1. 2. 3. 4. 5. 6		
							1. 2		1. 2. 3. 4. 5. 6		
							1. 2		1. 2. 3. 4. 5. 6		
							1. 2		1. 2. 3. 4. 5. 6		

所見（実施おける課題等）

「富士山地区地区有害鳥獣捕獲委託事業（R7当初補正）」

捕獲個体記録票

捕獲年月日	令和 年 月 日 ()					
記入者氏名						
わなid	局コード 300	署コード	年度 R08	委託 2	事業番号	わな番号
獣種名	シカ・イノシシ・クマ・カモシカ・その他 ()					
捕獲方法	くくりわな・銃・囲いわな・はこわな・その他 ()					
捕獲場所	() 市・町・村 () () 国有林 () 林班 () 小班					
緯度経度	緯度 (Latitude)			経度 (Longitude)		
メッシュ番号						
性 別	オス · メス					
オスの場合	角の状態 (無し) 					
メスの場合	妊娠の有無	あり · なし · 不明				
	胎児の性別	オス · メス · 不明				
	乳汁の分泌	あり · なし · 不明				
成獣・幼獣別	成獣 · 幼獣					
体 重	kg (実測 · 全重量)					
切歯・犬歯	全て永久歯 · 全て乳歯 · 永久歯 本 · 乳歯 本					
着弾位置						
処置概況	埋設 · 焼却 · 食肉加工 · その他 ()					
備 考						

様式仕4

「富士山地区地区有害鳥獣捕獲委託事業（R7当初補正）」

ジビエ利用届

令和 年 月 日

分任支出負担行為担当官

静岡森林管理署長 高柳 威晴 殿

受託者

住 所

氏 名

令和 年 月 日付け契約の「富士山地区地区有害鳥獣捕獲委託事業（R7当初補正）」について、下記のとおりジビエ利用するので届出ます。

記

1. 出荷先

2. 用 途

監督職員	令和 年 月 日
経 由	氏名
記 事	

「富士山地区地区有害鳥獣捕獲委託事業（R7当初補正）」

ジビエ利用記録票

記入者氏名	令和 年 月 日 ()
捕獲年月日	令和 年 月 日 ()
出荷年月日	令和 年 月 日 ()
捕獲場所	
出荷先	
用 途	
数 量	オス： 頭 メス： 頭 合計： 頭
備 考	

注) ジビエ利用した場合、出荷日毎に本票を整理すること。

ニホンジカ等撮影状況一覧

事業名：富士山地区有害鳥獣捕獲委託事業（R7当初翌債）

事業着手中

①わな情報

設置するわなごとに位置情報やわなの種類等を整理する【共通仕様書 第2の2.4.2(6)】

わなを移動した場合は、その他に記載する

わなid	位置情報_緯度(10進法)(EPSG4326:WGS84)	位置情報_経度(10進法)(EPSG4326:WGS84)	位置情報_小班ID	位置情報_メッシュ番号	わな種類	わなメーカー	わな品名	誘引剤	設置手法	事業者名	その他
記載例(静岡森林管理署、令和8年度、委託事業の場合)											
3001900R0821001	36.737574	138.885168	00300010000000022500200	2011	くくりわな	〇〇製作所	〇〇〇	ハイキューブ	小林式誘引捕獲法	〇〇会社	
3001900R0821002	36.7388338	138.882171	00300010000000022500300	2011	くくりわな	株式会社〇〇	〇〇	鉛塩		〇〇会社	
3001900R0821003	36.739102	138.879174	00300010000000022500200	2011	くくりわな	〇〇製作所	〇〇〇	ハイキューブ	小林式誘引捕獲法	〇〇会社	
3001900R0821001	36.739866	138.876177	00300010000000022500300	2011	くくりわな	〇〇製作所	〇〇〇	ハイキューブ	小林式誘引捕獲法	〇〇会社	001を移動

①わな情報

→ 設置するわなごとに位置情報やわなの種類等を整理

項目	入力方法等
わなid	下の方法により設定したidをわなごとに付与
緯度・経度	GPS等により把握(10進法、WGS84)
小班ID	森林調査簿データから引用
メッシュ番号	各都道府県のHP等から入手した鳥獣保護区等位置図(ハンターマップ)のメッシュ図面の番号
わな種類	くくりわな、大型囲いわな、中型囲いわな、小型囲いわな、箱わな
わなメーカー	〇〇株式会社、有限会社△△△、株式会社□□□等
わな品名	OM-30型、ハヤブサ小次郎、オール塩ビ丸型120mm等
誘引剤	不使用、サイレージ、ハイキューブ、鉛塩、塩水、こめぬか等
設置手法	なし、小林式誘引捕獲法、獣道への設置等
事業者名	委託事業の場合は事業者名を記載(職員実行の場合は「直宮」)
その他	各官署独自の調査項目があれば追記

わなidの設定方法: 下記項目の順に番号を接続して15桁のidを作成

項目	入力方法等
森林管理局コード	3桁の番号を入力(別添参照)
森林管理署コード	4桁の番号を入力(別添参照)
実施年度	令和8年度の場合はR08
事業区分	職員実行は1、委託事業は2、その他は3
事業番号	1~9を各官署で任意に設定(年度ごとにリセット)
わな番号	001~999の識別番号を各官署で任意に設定

例: 関東森林管理局静岡森林管理署が発注したR8年度の委託事業の場合(事業番号1、わなの識別番号005)

300+1900+R08+2+1+005 → 3001900R0821005 (以降、シート①・④の記載例として使用。)

森林管理署名	森林管理局コード	森林管理署コード
磐城森林管理署	300	0100
福島森林管理署	300	0200
福島森林管理署白河支署	300	0300
棚倉森林管理署	300	0400
会津森林管理署	300	0500
会津森林管理署南会津支署	300	0600
塩那森林管理署	300	0700
日光森林管理署	300	0800
群馬森林管理署	300	0900
利根沼田森林管理署	300	1000
吾妻森林管理署	300	1100
下越森林管理署	300	1200
下越森林管理署村上支署	300	1300
中越森林管理署	300	1400
上越森林管理署	300	1500
茨城森林管理署	300	1600
東京神奈川森林管理署	300	1700
伊豆森林管理署	300	1800
静岡森林管理署	300	1900
天竜森林管理署	300	2000
埼玉森林管理事務所	300	2100
千葉森林管理事務所	300	2200
山梨森林管理事務所	300	2300
赤谷森林心れい推進センター	300	8020

事業着手中

②わな森林情報

「①わな情報」と「設置した箇所の図面」を監督員へ提出後に、監督員から森林調査情報を取得し作成【共通仕様書 第2の2. 4. 2 (6)】

小班ID	管理署	担当区	官造地	計画区	都道府県	市区町村名	国有林名	要存置	対象森林	林班主番	林班枝番	小班主番	小班枝番	樹立小班主番
(記載例・抜粋)														
00300010000000022500200	利根沼田	相俣	国有林	利根上流	群馬	みなかみ町	三国嶺・高	要	対象	225	0	ろ	0	ろ
00300010000000022500300	利根沼田	相俣	国有林	利根上流	群馬	みなかみ町	三国嶺・高	要	対象	225	0	は	0	は
00300010000000022500800	利根沼田	相俣	国有林	利根上流	群馬	みなかみ町	三国嶺・高	要	対象	225	0	ち	0	ち
00300010000000022501501	利根沼田	相俣	国有林	利根上流	群馬	みなかみ町	三国嶺・高	要	対象	225	0	よ	1	よ
00300010000000022501503	利根沼田	相俣	国有林	利根上流	群馬	みなかみ町	三国嶺・高	要	対象	225	0	よ	3	よ

事業着手中

③わな見回り結果

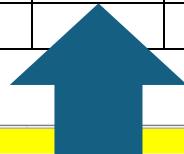
「誘引作業日報（様式仕1）」から「③わな見回り結果」の一覧表（Excel）に入力する【共通仕様書 第2の2.4.2（6）】

わなid	20251101	20251102	20251103
(記載例)			
3001900R0821001	—	—	痕跡
3001900R0821002	—	—	—
3001900R0821003	—	シカ	—
3001900R0821004	—	痕跡	—
3001900R0821005		—	脱出

③わな見回り結果

→ 見回り時におけるわなの状況を記録

項目	入力方法等
見回り日	yyyymmdd
捕獲できなかった場合	変化なし（「—」を選択）、痕跡（足跡・食痕等）、脱出（空はじき等）
捕獲できた場合（獣種）	シカ、クマ、イノシシ、カモシカ、その他



様式仕1	修正案1				
「令和 年度 地区有寄島獣捕獲委託事業」					
誘引作業日報					
実施日	令和 年 月 日 ()	天候	記入者		
誘引方法	従事者数 名				
誘引資材	1箇所当たりの資材量				
従事者名					
誘引状況					
わなid	位置情報（十進法）		誘引状況	付近の状況	備考
	緯度	経度			
		1. (はぼ) 全て無くなっていた 2. 半分程度無くなっていた 3. (はぼ) 全て残っていた	1. 設置した 2. 設置しなかった	1. シカがいた 2. 痕跡あり（足跡、糞等） 3. 痕跡なし 4. 脱出	
		1. (はぼ) 全て無くなっていた 2. 半分程度無くなっていた 3. (はぼ) 全て残っていた	1. 設置した 2. 設置しなかった	1. シカがいた 2. 痕跡あり（足跡、糞等） 3. 痕跡なし 5. 脱出	
		1. (はぼ) 全て無くなっていた 2. 半分程度無くなっていた 3. (はぼ) 全て残っていた	1. 設置した 2. 設置しなかった	1. シカがいた 2. 痕跡あり（足跡、糞等） 3. 痕跡なし 6. 脱出	
所見（実施における課題等）					

事業着手中

④ 捕獲個體情報

「捕獲作業日報（様式仕2）」から「④捕獲個体情報」の一覧表（Excel）に入力する【共通仕様書 第2の2.4.2（6）】

番号	獣種	捕獲方法	雌雄	成獣幼獣	捕獲日	市町村	メッシュ番号	処置	その他	わなid/銃獣id
(記載例)										
1	シカ	くくりわな	雌	成獣	20251102	みなかみ町	2012	埋設(排水管)		3001000R0821003
2	シカ	くくりわな	雄	成獣	20251105	みなかみ町	2012	埋設(穴)		3001000R0821004
3	シカ	くくりわな	雌	幼獣	20251106	みなかみ町	2011	埋設(穴)		3001000R0821001
4	クマ	銃	雄	成獣	20251109	みなかみ町	2012	放獣		3001000R0821z



④ 捕獲個體情報

項目	入力方法等
番号	捕獲した順に付与
獣種	シカ、クマ、イノシシ、カモシカ、その他
捕獲方法	くくりわな、大型囲いわな、中型囲いわな、小型囲いわな、箱わな、銃
雌雄	雄、雌
成獣幼獣	成獣、幼獣
捕獲日	yyyyymmdd
市町村	捕獲箇所
メッシュ番号	各都道府県のHP等から入手した鳥獣保護区等位置図（ハンターマップ）のメッシュ図面の番号
処置	埋設（穴）、埋設（排水管）、焼却、食肉利用、その他（皮利用、放置等）
その他	各官署独自の調査項目があれば追記
わなid/銃獣id	①のわなid 又は ⑤の銃獣idを記載

様式付2	修正案1	成獣幼獣					
「令和 年度 地区有害鳥獣捕獲委託事業」 捕獲作業日報			捕獲日				
実施日	令和 年 月 日 ()	天候	記入者	市町村			
捕獲方法	ぐくりわな・ 続	捕獲頭数	頭 従事者数	メッシュ番			
従事者名(役割についても明記する)					処置		
捕獲内容					その他		
わなid (続捕id)	位臵情報(十進法)		獣種 オース メス	1. 成獣 2. 幼獣 メッシュ番号	処置		わなid/続捕
	緯度	経度			1. 埋設(穴)	2. 埋設(排水管)	
					3. 焚却	4. 食内利用	
					5. 放獣	6. その他	
					1. 2	1. 2. 3. 4. 5. 6	
					1. 2	1. 2. 3. 4. 5. 6	
					1. 2	1. 2. 3. 4. 5. 6	
		1. 2	1. 2. 3. 4. 5. 6				
		1. 2	1. 2. 3. 4. 5. 6				
所見(実施における課題等)							

事業者手中

⑤銃獵情報

「捕獲作業日報（様式仕2）」から「⑤銃獵情報」の一覧表（Excel）に入力する【共通仕様書 第2の2.4.2（6）】

1日1行（2班で出獵した場合も1行に集約）

銃獵id	都道府県	市町村	出獵箇所_緯度 (10進法)	出獵箇所_経度 (10進法)	出獵日	出獵人数	獵法	誘引剤	捕獲頭数	目撃数シカ	目撃数クマ	目撃数イノシシ	目撃数カモシカ	その他
(記載例)														
3001000R0821z	静岡県	富士宮市	36.737574	138.88517	2026/5/15	3	忍び獵	ハイキューブ	2	8	0	3	0	○○林道
3001000R0822z	静岡県	富士宮市	36.738338	138.882171	2026/5/16	6	忍び獵	鉛塩	4	15	1	0	0	△林道



銃獵idの設定方法：下記項目の順に番号を接続して15桁のidを作成

項目	入力方法等
森林管理局コード	3桁の番号を入力（別添参照）
森林管理署コード	4桁の番号を入力（別添参照）
実施年度	令和8年度の場合はR08
事業区分	職員実行は1、委託事業は2、その他は3
事業番号	1~9を各官署で任意に設定（年度ごとにリセット）
銃獵識別番号	銃獵であることがわかるよう末尾に「z」を付す

例：関東森林管理局静岡森林管理署が発注したR8年度の銃獵の委託事業の場合（事業番号1、銃獵識別番号z）

300+1900+R08+2+1+z → 3001900R0821z（以降、シート⑤の記載例として使用。）

様式仕2		修正案1	「令和 年度 地区有害鳥獣捕獲作業日報」											
実施日		令和 年 月 日 ()	天候											
捕獲方法		くくりわな・銃	捕獲頭数		頭	従事者数		名						
従事者名（役割についても明記する）														
捕獲内容														
わなid (銃獵id)	位置情報（十進法）		獣種	捕獲頭数		1. 成獣 2. 幼獣	メッシュ番号	処置		備考				
	緯度	経度		オス	メス			1. 埋設(穴)	2. 埋設(排水管)					
				1. 2				3. 焚却	4. 食肉利用					
				1. 2				5. 放獣	6. その他					
				1. 2										
				1. 2										
				1. 2										
所見（実施における課題等）														